

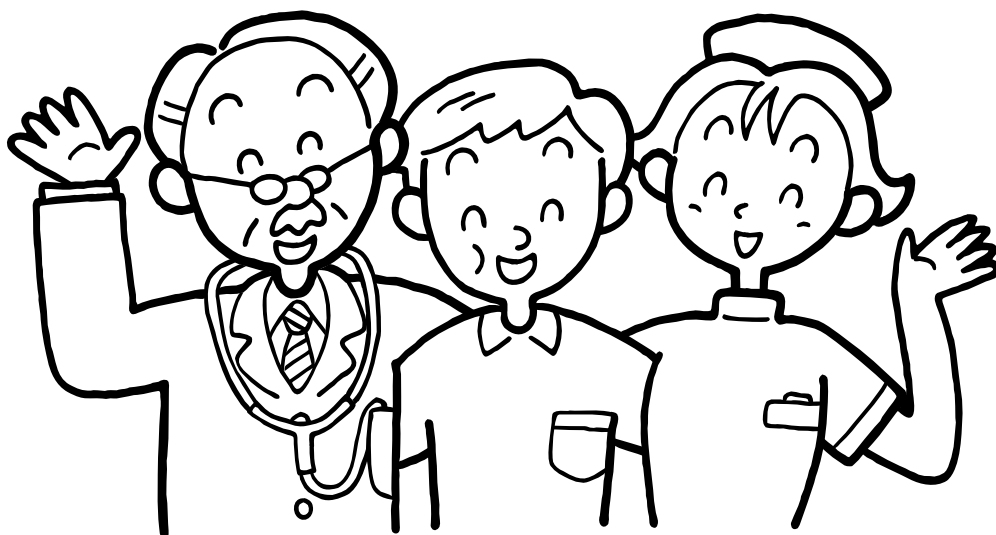
前立腺摘出術を受けられる患者様へ


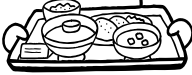

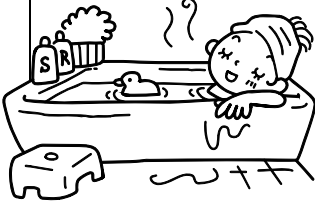
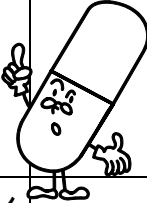
佐久総合病院での前立腺摘出手術は記述されているような入院経過で進みます。皆様
様が安全に手術を受けられるよう私たちがお手伝いさせていただきます。

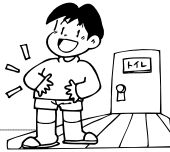
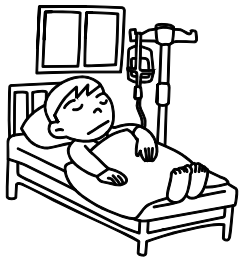
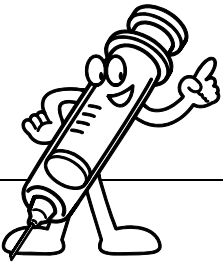
入院中分からない事、不安・不満に感じられる事などありましたら些細な事でも結構で
す、看護師にお話ください。

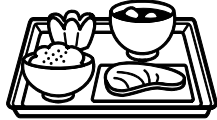


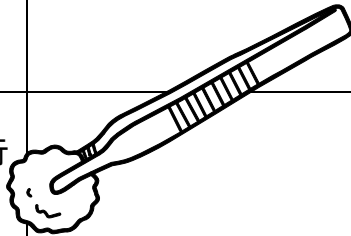
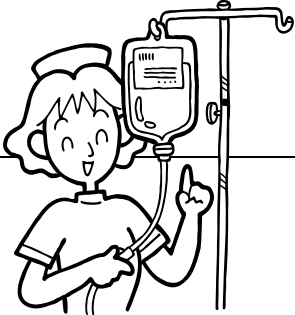
治療が順調に進み早く退院できるよう精一杯看護させていただきます。


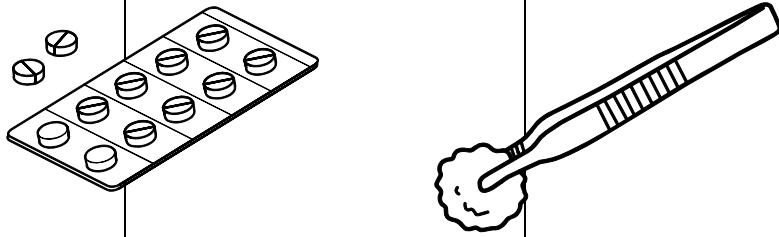
* 入院中の日程になります。入院時には忘れずにお持ちください。

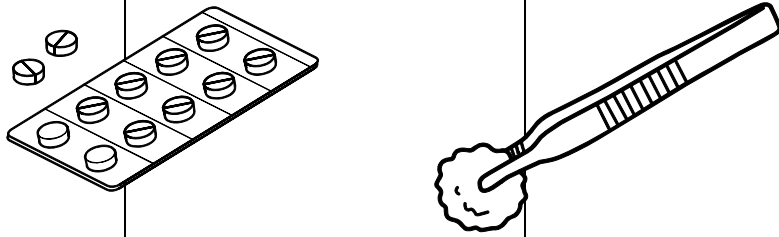
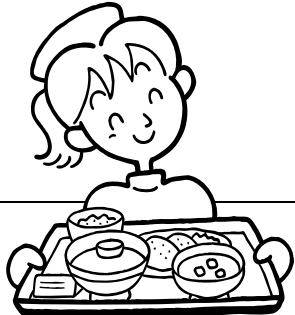



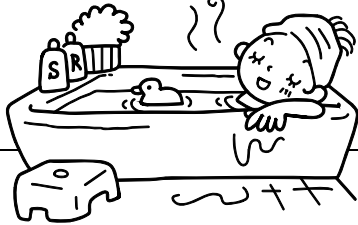

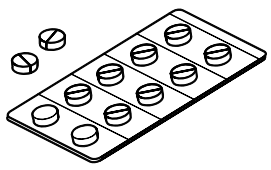
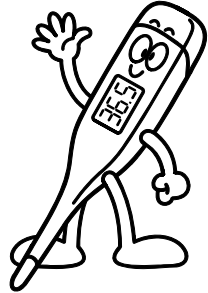
経過	入院日		入院2日目～手術2日前
食事 午前中に入院された方は昼より食事が出ます。			普通の食事ができます。 
安静度	手術前は自由に動けます。		
排泄 (尿)	入院から退院まで尿をためていただきます。 24時間ためていただいた尿を検査に出します。忘れずに尿をためてください。		
検査		手術2日前に採血があります。	
清潔	入浴できます。		
内服薬 点滴	現在内服している薬があれば見せてください。 薬剤師が薬の説明、確認にうかがいます。		
説明 指導 用意	 <ul style="list-style-type: none"> ・診察券 ・入院にあたって ・病衣同意書 をお持ちください。	<ul style="list-style-type: none"> ・右手首にネームバンドを付けていただきます。 ・呼吸訓練を開始していただきます。(呼吸訓練器をお渡しします) 	手術に必要な物品の確認、用意をします。 <ul style="list-style-type: none"> ・T字帯 ・バスタオル ・オムツ ・腹帯
その他	毎朝8時20分頃から回診が始まります。	眠れない方は看護師に話してください。	

経過	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
食事	消灯から食べたり飲んだりできません。	食事は出ません。 水分もとれません。	食べたり飲んだりできません。
安静度		手術前までは自由です。	手術から戻ってきたら1日ベッドの上で過ごします。起き上がることもできません。 横を向くことは可能ですので、声を掛けてください。
排泄(尿)	引き続き尿をためてください。 	点滴前、手術室へ行く際は尿を済ませてください。	手術のときに尿の管が入ってきます。管の刺激で尿が出ていても尿がしたい感じがあります。我慢せず看護師に話してください。
(便)	寝る前に下剤を飲んでいただきます。	朝の7時に頃までに便が出なければ坐薬を使います。	動けませんので、ベッドの上で便器を使用していただきます。
清潔	入浴していただきます。		
内服薬 点滴		朝9時ごろより点滴が始まります。 朝麻酔科医に説明された薬のみ飲んでください(何も言われなかった方はありません)	点滴は一日中続きます。 
説明 指導 用意	手術室へ持っていくものを確認します。 	朝から手術着に着替えます。下着はすべて脱ぎます。 腕時計、入れ歯、眼鏡、ヘアピン、指輪など身に付けているものをはずしておいてください。 手術室へは寝台車でいきます。	1人で動きますと管が抜けてしまったり、痛みが強くなったりしますので、体を動かしたいときには医師、看護師の指示に従ってください。
その他			痛み、お腹の張り感、腰痛、吐き気、気分が悪いときには我慢せず話してください。

経過	術後1日目	術後2日目	術後3日目
食事	食べたり飲んだりできません。	ガスが出たら水分を取ることができます。看護師にお話ください。	様子で昼より食事ができます。 
安静度	体を拭いた後起き上がることができます。 午後様子で立ち上がり、足踏み、歩行をします。 	歩行します(創の回復、腸の回復のため)積極的に動きましょう。 点滴、尿の管も一緒に持ち歩いてください。	廊下歩行を積極的にしましょう。 点滴、尿の管も一緒に持ち歩いてください。
排泄(尿)	尿の管が入っていますので、自分で尿をすることはできません。	尿の管が入っています。	
(便)	ポータブルトイレ、様子でトイレまで歩くことができます。		
清潔	朝、看護師が体を拭きにうかがいます。この時手術着から病衣にきがえていただきます。	2日に1度は体を拭きにうかがいます。体から出ている管が抜けるまで入浴できません。	
内服薬 点滴	点滴が24時間続きます。抗生剤の点滴が朝、夕にあります。	点滴が4本あります。抗生剤の点滴が朝、夕あります。	点滴が2本、抗生剤の点滴が朝、夕あります。 点滴が終わりましたら針を抜きます
治療 処置	朝消毒、ガーゼ交換を行います。 		
説明 指導 その他	創の回復のためにできるだけ動きましょう。傷が痛い場合は我慢せず看護師にお話ください。1人で動きにくい場合も看護師を呼んでください。		

経過	術後4日目	術後5日目～術後6日目	術後7日目
食事	徐々に元の食事に戻ります。		
安静度	点滴、体の管を一緒に持ち歩いてください。		
清潔	2日に1度は体を拭きにうかがいます。体の管が抜けるまで入浴できません。	体の管が抜けた後シャワーが可能になります。傷口に防水テープを張りますので、看護師に声を掛けてください。	
排泄	尿の管が入っています。		
検査			採血があります。朝ベッドでお待ちください。
内服薬 点滴	朝から抗生剤の飲み薬を飲んでいただきます。		
説明 指導 その他	痛み止めの管、体の管を抜きます。		抜糸をします。



経過	術後8日目	術後9日目～術後14日目	術後15日目～16日目(退院)
食事	食事が出ます。		
安静度	制限ありません		
清潔	何も貼らずに入浴ができます。		
排泄	尿をためてください。		
検査			
内服薬 点滴	<p>抗生剤の飲み薬を引き続き飲んでいただきます。薬が終了したら終わりです。</p>		
説明 指導 その他	<p>膀胱括約筋訓練を始めていただきます。パンフレットをお渡しします。</p> <p>希望で外泊をすることが可能です。尿の管が入っていますので、レックパックが必要な場合は説明いたします。</p> 	<p>14日目で尿の管が抜けます。(抜けない場合もありますが、創の回復に伴い抜けますのでお待ちください。</p> <p>尿の管を抜いた後、しばらく排尿時に痛みがあったり、血が混じったりする事があります。</p> <p>尿が漏れますが徐々に止まりますので、尿取りパットを使用しながらお過ごしください。</p>	<p>退院可能です。 (管が抜けて尿が出ていれば)</p> <p>退院日は看護師より退院後の生活の説明をさせていただきます。</p> <p>2週間後に予約をとらせていただきます。退院時会計にて予約券をお渡ししますので、会計によってください。</p> <p>帰る際診察券をお返しいたします。</p>

*手術前に用意するもの

T字帯(2枚)



腹帯(2~3枚)



靴下(1足)



持参した寝巻きをお使いの方は前開きのものをご用意ください。下着を使われる方は前開きのものをご用意ください。

*手術室に持っていくもの

腹帯・T字帯・バスタオル各1枚ずつ。前日までにご準備ください。

(靴下は手術室から帰ってきてから下肢の血栓を予防するためのマッサージの機会を使用する時に必要になりますので、分かるところに置いておいてください。)

※痛みや、他に困ったことがありましたら、我慢せず申し出て下さい。

※現在お持ちでないものは、売店にて購入することができます。

土、日、祝の営業時間は半日となります。

※手術後は、勤務室の隣の回復室に移りますが、お部屋の荷物はすべて可動式になっており、すべて、台ごと移動しますのでそのまま結構です。

※体から出ている、それぞれの管は大切なものです。はずさないで下さい。

家族のかたへ

※付き添いを希望される方は看護師に申し出て下さい。

※手術室へ行くときには付き添いをお願いします。

(手術室から離れるときには、手術室にポケットベルが5台用意してありますので、手術室窓口に声を掛けてください。)

※手術後は、体力も低下しています。感染に注意するため、一般の方は、面会できません。

(付き添い許可のある方のみとしてください)

※回復室には生花、鉢植えは入れないで下さい。

※不明な点は遠慮なくお尋ねください。